

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

## ＜本年度の学力向上基本方針＞

○わかる授業で学力を伸ばす

- ・基礎、基本の学びを大切にします
- ・進んで学び、自分の考えをもちます
- ・相手の話を聞き、言葉で伝えます

## ＜本年度の学力向上策＞

## 1 一人ひとりの児童の力を伸ばす指導の工夫改善

- ・基礎基本の徹底
- ・児童の特性・能力に応じた指導
- ・少人数指導の推進

## 2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

- ・体験的な学習や問題解決的な学習、創造的な学習の充実
- ・知識の活用、情報活用能力を高める指導を積極的に取り入れる

## 3 磨き合い認め合いともに伸びる授業の実践

- ・一人ひとりを生かす評価の工夫改善
- ・児童の良い点や進歩の状況等を積極的に評価する
- ・補助簿を工夫したり、自己評価・相互評価を活用したりするなどして、児童の学習の状況や成果を継続的、総合的に把握し、指導と評価の一体化を図る

## 4 6年間を通して子どもたちが戸惑わず、学びやすい状況を整える

- ・ユニバーサルデザインを取り入れた学習環境の整備と授業の推進

## ＜本年度の振り返り＞

- ・学年が上がることで、学習に対する意欲が減少傾向にある。児童の意欲が高まるような授業展開を工夫していく必要がある。また、児童の成長や進歩の状況を積極的に褒めることで学習意欲の向上を図る。
- ・基礎基本の学習など、ある一定の学力は定着している。ただ、学習直後は学習内容が身についていても時間の経過とともに、学習内容が定着していないことが多い。導入や練習問題の中に、既習内容を取り入れるなど、意図的に学習を繰り返せるようにすることで、基礎基本の定着と学びのつながりを感じながら意欲的に学習に取り組めると考える。

